

コミュニティバス運行に向けた検討について

○コミュニティバスを導入する目的（計画での位置づけ） ※計画書 P71

施策①取組①-2 地域内移動を支える新たな公共交通ネットワークの形成

・地域内の各種施設への移動の利便性を向上し、まちづくり支援及び賑わい創出につなげるため、コミュニティバスの新規運行を検討します。

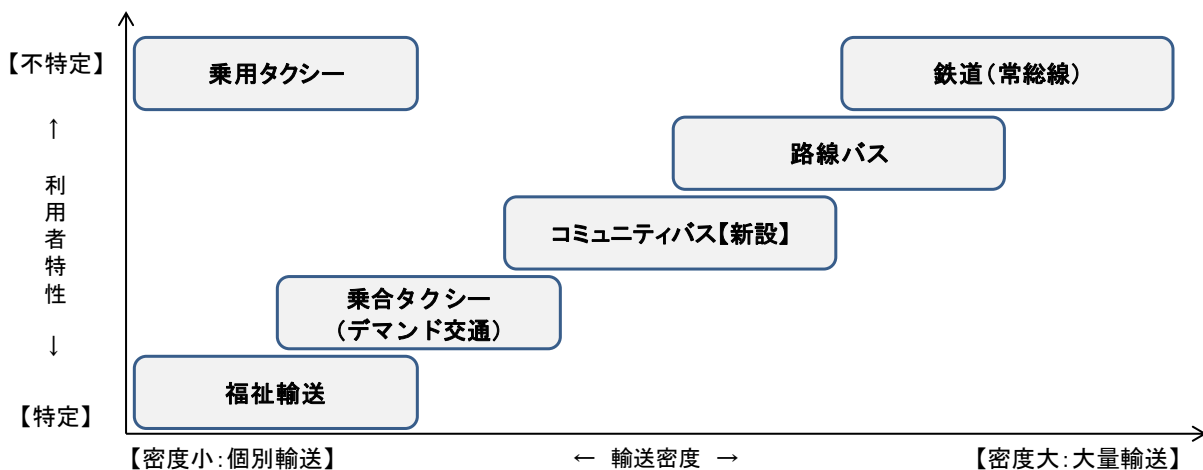
・生活交通機能としてだけでなく、地域外からの来訪者ニーズに応えるため、鉄道駅から道の駅や観光施設などの交流拠点への移動手段を確保することも検討します。



市民の日常生活及び来訪者の移動ニーズに対応する移動手段

○他の交通モードとの連携・役割分担 ※計画書 P68

利用者特性・輸送密度に応じた常総市の公共交通モード



○コミュニティバスの基本的な考え方

人口が集中している地区や主要な医療・商業・公共施設等を結び、交通結節点（水海道駅、石下駅）で広域ネットワークにつなげる。

本日決定したいこと

- ・利用者負担（案）：有償 ※運賃については今後検討
- ・ルート数（案）：2ルート（水海道地区、石下地区に1ルートずつ）
- ・ルート（案）：片道30分程度

水海道ルート…あすなろの里 ～ 市役所

石下ルート…石下総合運動公園付近 ～ 市役所石下支所